

## 事例 4 自社専用システムの改良による業務改善

- 業種: 電気機械器具小売業
- 支援機関: 瀬田商工会



### 課題

- ・顧客管理システムのセキュリティレベルが低かったため、社外からのシステムアクセスが困難であり、業務効率の低下を招いていました。
- ・アプリやシステムが個別に存在していたため、業務の煩雑化と作業効率の低下を招いていました。



### 解決策

#### セキュリティ強化

顧客管理システムの暗号化とセキュリティ機能を見直すことで、外出先からもシステムへログインできるようになりました。

#### 機能の充実

勤怠管理機能に、出退勤時間の記録や休暇情報を追加するとともに、訪問用の修理伝票に購入記録や伝票発行機能、作業の進捗状況などを表示するようにしました。



### 成果

顧客訪問先で、情報の入力・確認作業を行えるようになったことで、業務時間の短縮につながりました。

また、勤怠システムと共有カレンダーの一元化により、給与計算業務の削減が実現しました。

さらに、外出先で精算システムの使用が可能となり、その場で精算が完了するようになったため、再訪問や請求書の発送業務が不要となりました。

